

地域別特性の活用

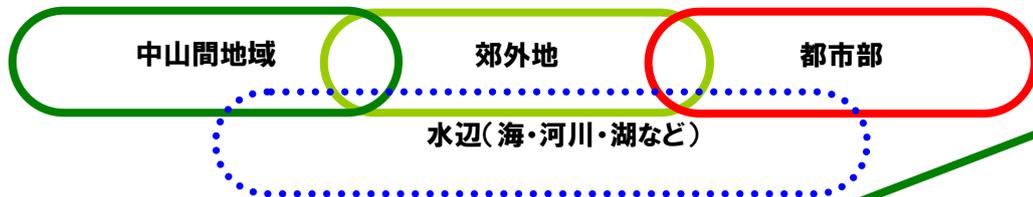
県下の自然特性、社会・経済特性、景観特性を踏まえ、3つの地域に区分した。

●地域別特性の理解

地域特性を活かした住まいづくりを目指し、地域の特性を理解する。

■地域別の構成

計画する地域が3つの地域のどこに該当するか確認する。



■地域別特性を活かした将来イメージ(参考)

中山間地域

- 豊かな自然環境を活かした暮らし・住まいです。
- 子育て家族、二地域居住、週末利用などの家族が想定されます。
- 伊豆や御前崎など海を取り込み開放的な景観の活用、河川や湖など水辺との触れ合いが期待されます。



島田市川根抜里集落

郊外地

- 自然と都市の調和が感じられる暮らし・住まいです。
- 子育て家族、農業関連の専業・兼業家族を中心に多様な家族が想定されます。
- 水辺や田園風景、山並みの借景などを活用することが期待されます。



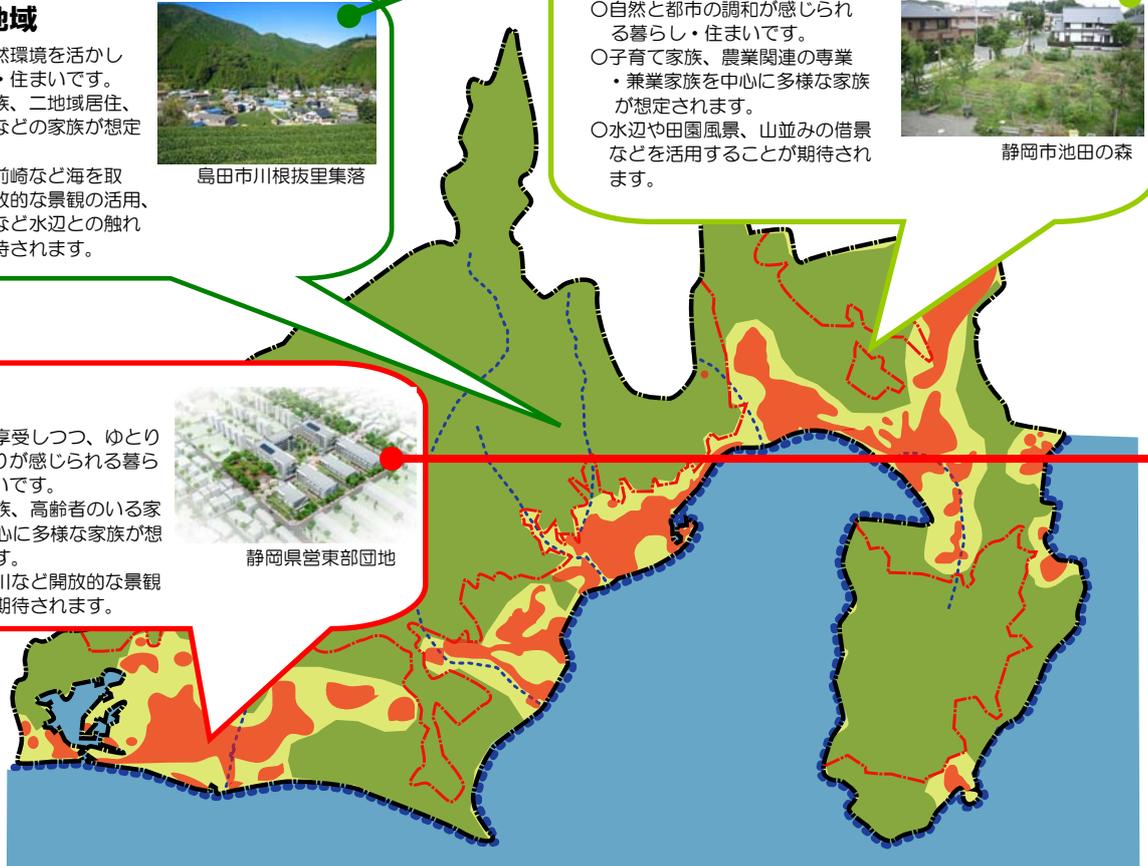
静岡市池田の森

都市部

- 利便性を享受しつつ、ゆとりとつながりが感じられる暮らし・住まいです。
- 子育て家族、高齢者のいる家などを中心に多様な家族が想定されます。
- 海岸や河川など開放的な景観の活用が期待されます。



静岡県営東部団地



○自然を活かした住まいの景観

- ・周辺の環境と調和する工夫。
- ・家屋と農地、山林と一体となった景観形成の工夫。
- ・周辺の樹木や社寺林の高さを超えない住宅の高さや周辺と調和する落ち着いた色彩など。



島田市猿里

- ・周辺の緑と調和するような、60%以上の緑被率。
- ・屋外広告物を設置しない。

- ・屋根や壁面の色彩は彩度の低い茶・緑・灰色系とし周辺の緑と調和する工夫。



- ・周辺の樹木の高さを超えないように、住宅の高さを10m以下とするなど周辺の環境と調和する工夫。

- ・敷地内の緑のゆとり（庭など）を多く確保するために、建物の建ぺい率の抑制。

- ・周辺の緑との調和を考慮し、垣や柵を設置する場合の生け垣化。

- ・樹高が10mを超える既存樹木を極力保全。

○住宅地の景観

- ・周辺の環境と調和し、住環境を保全する工夫。
- ・住宅の適切な規制・誘導を行い、地区に適さない建築物を未然に防止。
- ・建物の意匠、高さ、色彩に加え、敷地周辺の緑化も工夫。



東村山むさしのアイタウン

- ・駐車場は緑化ブロック等で舗装。

- ・道路に面する敷地部分の境界を生垣化。
- ・柵とする場合は、高さ1.2m以下に抑えるとともに、前面に花壇などが植栽できるスペースを確保。

- ・1階の外壁は道路境界線より5m以上、隣地境界線より1m以上離し、まちなみのゆとりや中木の植栽に配慮。



- ・10m以下の住宅最高高さ。
- ・屋根は、灰・茶系等を基調とした傾斜屋根を採用し周辺との調和を図る工夫。
- ・外壁の色は、白・ベージュ・茶系等を基調とし周辺との調和を図る工夫。

- ・屋外の建築設備は、道路から見えにくい配置やルーバーなどによる目隠し。

○共同住宅等の景観

- ・周辺と調和する、建物形態、色彩に配慮。
- ・市街地から富士山等の稜線の眺望を遮らないように、建物の位置、高さ、幅などに配慮。
- ・敷地の外周等に植栽を施し、周辺から建物の人工的な壁面の見え割合が少なくなるよう工夫。
- ・高低差がある場合、長大な法面や擁壁にならない工夫をし、法面や擁壁を緑化する配慮。

- ・市街地からの眺望を著しく遮らないように、建物の位置、高さ、幅などに配慮。
- ・建築設備を屋上に設置する場合は、外部から見えにくい位置やルーバー等による修景に配慮。



- ・土地の形質の大幅な変更は、後背の自然景観と調和するよう、長大な法面や擁壁を生じない配慮。

- ・屋根や壁面などの色彩は、後背の自然環境に配慮し、原色を基調とした色彩は避ける。

- ・3mを超える盛土高・切土高が発生する場合は、法面等に緑化等の工夫。

資料：新静岡県景観形成ガイドプラン スケッチ引用・加工

●地域の借景を活用

借景を楽しみながら暮すことは、豊かで快適な生活につながります。
窓をカメラのフレームとして、家のまわりの山々・川・田んぼ・建物などの景色を捉えると、写真や絵画のように借景を楽しむことができます。

<p>県下の主な 特性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・気候は、北部山岳地帯を除けば全般的に温暖な海洋性気候で、温かく明るい地域イメージがあります。 (静岡市の年平均約 16.5度、平均降水量 2,325mm：気象庁) ・富士山、南アルプスから駿河湾まで山岳、河川、海岸、半島、湖など多様な地形を有し、良好な自然環境・景観があります。 ・市街地、集落、工業地、商業地、住宅地、農林業地、温泉地、別荘地など多様な土地利用を持っています。 ・浜松城、駿府城下町、寺社町、旧東海道沿い、塩の道など多彩な歴史・文化、街道文化が根付いています。
---------------------	---

■景観特性からみる地域特性

伊豆地域

- ・天城山系や達磨山系を骨格とした幾重にも重なる山地の景観、山地からの眺望
- ・岬、砂浜、港湾・漁港など変化に富む海岸部の景観
- ・天城山周辺の石積みのわさび田、地域に点在する棚田や段々畑の景観
- ・桜、ツツジ、菜の花、水仙など花の名所の景観
- ・なまこ壁、伊豆石の蔵などの歴史的建造物が見られる



東部地域

- ・地域のランドマークである富士山の景観、周辺の溶岩流出による山麓地の景観
- ・千本浜などに代表される海岸景観
- ・狩野川や富士川下流の広がりのある河川景観、黄瀬川の溶岩石や滝などがみられる河川景観
- ・湧玉池、白糸の滝、楽寿園小浜池、柿田川などの富士山を背景とした、箱根西麓のモザイク的な畑地の景観
- ・臨海部や幹線沿いに形成された工業地の景観



中部地域

- 南アルプスの山地景観や安倍川の渓谷景観
- 景勝地である日本平・三保地域からの富士山の眺望
- 平地に急斜面の山地が迫り、市街地の周囲に緑の壁が形成された景観
- 急傾斜の山間地に点在する茶園の景観
- 旧東海道宿場町や城下町から発展した歴史の感じられる市街地の景観
- 大型船が出入りする清水港の景観、沿岸漁業を行う漁船などがみられる漁港の景観



志太榛原・中東遠地域

- 駿河湾及び遠州灘に面する直線的な広がりをもつ海岸の景観
- 大井川上流域の山地や渓谷の景観
- 大井川の扇状地や平野の景観。そこに広がる田畑の景観
- 牧之原をはじめとする台地・丘陵に広がる茶園の景観
- 旧東海道や塩の道、秋葉街道など、歴史の感じられる街道・まちなみの景観



西部地域

- 天竜川上流域の山地や渓谷の景観
- 日本三大人工美林のひとつである天竜美林の森林景観
- 遠州灘に面した雄大な砂丘の景観
- 変化に富んだ湖岸線を持つ浜名湖の水辺景観
- 浜名湖北部地域斜面地のみかん園の景観
- 天竜川の扇状地を中心とした平野と広がりのある市街地の景観
- 旧東海道や塩の道、秋葉道、城跡や古戦場などの歴史の感じられる景観
- 天竜材など県産材を利用した住宅地の景観



資料：新静岡県景観形成ガイドプラン